



VMware VDS からの移行 Cisco ACI Virtual Edge

この章で説明する VMware VDS から移行 Cisco ACI Virtual Edge、さまざまな方法を含みます。

- [Cisco ACI Virtual Edge への VDS ドメインの移行について \(1 ページ\)](#)
- [VDS ドメインへの移行 Cisco ACI Virtual Edge GUI を使用して \(2 ページ\)](#)

Cisco ACI Virtual Edge への VDS ドメインの移行について

VMware VDS ドメインが設定されている場合は、そのドメインを Cisco ACI Virtual Edge に移行できます。移行により、Cisco ACI Virtual Edge 機能を利用することができます。これには、VXLAN カプセル化と分散ファイアウォールを使用する機能が含まれます。

VDS ドメインを移行すると、Cisco APIC は vCenter の DVS に内部および外部およびポートグループを作成します。ドメインは Cisco ACI Virtual Edge ドメインとして表示されます。ただし、一部のエンドポイントを **native** VDS モードで動作させ、他のエンドポイントを **AVE** (Cisco ACI Virtual Edge) モードで動作させることもできます。つまり、エンドポイントは VDS または Cisco ACI Virtual Edge を介して切り替えられます。

Cisco APIC GUI、NX-OS スタイルの CLI、または REST API を使用して、VMware VDS ドメインを Cisco ACI Virtual Edge に移行することができます。



- (注) EPG の **native** から **AVE** (Cisco ACI Virtual Edge) への切り替えモードを変更するには、基盤となるスイッチングプラットフォームを通常の VMware DVS から Cisco ACI Virtual Edge に変更する必要があります。また、関連するすべてのポートを DVS から Cisco ACI Virtual Edge に移動する必要があります。

この操作は、その EPG に関連するポートグループの再プログラミングを必要とします。そのためには、vCenter の操作が必要です。この操作が完了し、Cisco ACI Virtual Edge スイッチングプラットフォーム上でポートがフォワーディング状態が表示されるまで数秒かかります。時間の長さは、vCenter の負荷と、**native** モードから **AVE** モードに移行する EPG 上に存在するエンドポイントの数によって異なります。

VDS ドメインへの移行 Cisco ACI Virtual Edge GUI を使用して

この手順は、新しいに既存の VMM ドメインを移行 Cisco ACI Virtual Edge VMM ドメイン。元の VMM ドメインのプロパティが保持されます。ただし、元の VMM ドメインのコピーはありません。

始める前に

- VMM ドメインを作成しておきます。プロシージャ「VMM ドメインプロファイルの作成」を参照してください、 [Cisco ACI 仮想化ガイド](#) 。
- Cisco ACI Virtual Edge混合モードまたは VLAN のモードで展開は、2 つの VLAN プールの作成: プライマリ カプセル化とプライベート VLAN の実装のいずれかのいずれか。
プライベート VLAN プールの役割は内部である必要があります。Cisco ACI Virtual Edgeプライベート VLAN プールが必要なだけ VXLAN モードで展開されます。



(注) VD から移行すると、プライベート VLAN のプールを作成する代わりに、Cisco ACI Virtual Edge 。

- ファーストホップセキュリティを無効にしました。

以下の手順を実行します:

1. で、 **テナント** タブ、テナントを選択し、最初のホップのセキュリティが有効になっているブリッジドメインに移動します。をクリックします **Advanced/トラブルシューティング** タブをクリックし、作業ウィンドウで、ポリシーを削除します。
2. [**テナント** タブ、信頼コントロール ポリシーを適用する EPG に移動し、をクリックします **一般的な** タブをクリックし、作業ウィンドウで FHS 信頼コントロール ポリシーを削除します。

手順

ステップ 1 Cisco APIC にログインします。

ステップ 2 移動 仮想ネットワーク > インベントリ 。

ステップ 3 インベントリ ナビゲーション ウィンドウでは、展開、 **VMM ドメイン** フォルダ、および **VMware** フォルダ、移行、およびを選択する VDS を右クリックしてドメイン **Cisco 平均**への移行 。

ステップ 4 **Migrate To Cisco AVE** ダイアログボックスで、次の操作を実行します:

- a) 平均ファブリック全体のマルチキャストアドレス フィールドで、マルチキャストアドレスを入力します。
- b) **Pool of Multicast Addresses (one per-EPG)** ドロップダウンリストで、プールを選択するか、作成します。
- c) **VLAN Pool** ドロップダウンリストで、**VLAN** プールを選択するか、作成します。

Cisco ACI Virtual Edge を混合モードまたは VLAN のモードで展開する場合には、2つの VLAN プールを作成します。1つはプライマリ カプセル化のため、もう1つはプライベート VLAN の実装のためです。プライベート VLAN プールの役割は内部である必要があります。Cisco ACI Virtual Edgeプライベート VLAN プールが必要なだけ VXLAN モードで展開されます。

- d) [OK] をクリックします。

ドメインに移行するには、元の名前を保持します。ただし、ナビゲーション ウィンドウで、ドメインをクリックすると表示できます値を **仮想スイッチ** から変更 **分散スイッチ** に **Cisco 平均**。

VDS ドメインへの移行 Cisco ACI Virtual Edge GUI を使用して